

2025年度事業計画

当協会は、横浜港で物流を守り働き続ける方々をしっかりとサポートするため、食堂、給食（弁当）、売店、住宅、会議室等の管理運営等各種事業を引き続き着実に進めてまいります。今後とも、横浜港の発展に適応しながら、港湾で働く方々に安心して快適にご利用いただけるよう、次の事業を重点的に進めていくとともに、財政の健全化に努めてまいります。

1. 主要業務の概要

（１）食堂・給食（弁当）・売店事業

各店舗の衛生管理の徹底と利便性の向上を図り、利用者の皆様に満足していただけるサービス提供に努めます。

- ・食堂事業では、利用者の皆様に日々足を運んでいただけるようなメニューの提供に努めてまいります。
- ・給食事業では、引き続き各ふ頭等への弁当の確実な配達に努めてまいります。
- ・売店事業では、販売商品の充実を図るとともに、新たに倉庫群の整備が進む本牧ふ頭 A 突堤への出店を予定しております。

（２）住宅事業

住宅事業の利便向上を図るため、老朽化した既存住宅の整備等を計画的に行い、入居者に対する住環境の改善に努めます。

- ・本牧ポートハイツの小世帯用住宅の洋室化を継続し、居住ニーズに応え利用促進を図ります。
- ・老朽化した受水槽を撤去し、直結給水化することで衛生的な給水体制を図ります。
- ・老朽化が著しい本牧港湾单身者住宅を解体します。

（３）その他

① 貸会議室

各貸会議室の適正な利用促進と設備の充実を図ります。

② 契約保養所

横浜港で働く方々が保養所やレクリエーションを通して活性化できるように余暇活用の促進を図ります。

③ 慰霊祭等

横浜港発展の礎になられた方々の御霊を慰めるため慰霊祭等を執り行い、港湾労働者の功績を広く伝えます。

④ レクリエーション等

横浜港の行事等の助成により、地域の活性化を図ります。